



日本放射線腫瘍学会第38回学術大会

「IMAGINE THE FUTURE ーがん診療の未来を話そうー」

会 期：2025年11月27日（木）～ 29日（土）

会 場：東京国際フォーラム（〒100-0005 東京都千代田区丸の内3丁目5-1）

大会長：櫻井 英幸（筑波大学医学医療系 放射線腫瘍学 教授）

HITACHI

ハンズオンセミナー1（HS1）

がん放射線治療の最適解を探して ～Dynamic SwingArc®（DSA）と陽子線治療～

Dynamic SwingArc®治療計画について

- ・Dynamic SwingArc®とは
- ・Dynamic SwingArc®の計画手法（軌道設計から最適化計算）
- ・OXRAYによる実際の症例提示

陽子線治療計画について

- ・陽子線治療とは
- ・陽子線治療の計画手法
- ・陽子線治療による実際の症例提示

治療計画実習

- ・『VMAT v.s. DSA』または『VMAT v.s. 陽子線治療』のテーマから自由選択（予定）

総評

座長

国立がん研究センター東病院 放射線治療科

全田 貞幹 先生

講師

国立がん研究センター東病院 放射線品質管理室

高橋 良 先生

講師

筑波大学附属病院 陽子線医学利用研究センター

守屋 駿佑 先生

2025/ **11/27(木)** 9:00-12:00

東京国際フォーラム ガラス棟4F 第8会場 G409

お申込み

お申込みフォームより事前にお申込みください（申込〆切：2025年11月14日(金)）

https://biz.hitachi-hightech.com/sinavi/asi_seminarentry?id=a10dc00000HC6HZAA1&viewLanguage=ja

■ 定員を20名（1施設あたり2名×10名）とさせていただきます

■ 応募が定員を超過した場合は、別途、お伺いする内容（対象製品ご利用経験の有無、VMAT治療計画の経験の有無等）に基づき選定させていただきます。



お問合せ

株式会社日立ハイテク ヘルスケア事業統括本部 セミナー事務局

sinavi.aj@hitachi-hightech.com

- 実習には『放射線治療計画ソフトウェア RayStation』を使用します。
- 本セミナーの内容は予告なく変更される場合があります。予めご了承下さい。

共催：日本放射線腫瘍学会第38回学術大会／株式会社 日立ハイテク

Innovating Healthcare, Embracing the Future